

(趣旨)

第1条 この規程は、名桜大学学則第13条及び第32条に基づき、授業科目の名称、単位数等卒業に必要な単位数、その他授業科目の履修に関し、必要な事項を定める。

(授業科目の名称、単位数等)

第2条 開設する授業科目の名称、単位数等別表1から別表5のとおりとする。

(卒業に必要な単位数)

第3条 卒業に必要な単位数は、別表6のとおりとする。

(登録)

第4条 学生は、履修しようとする授業科目の登録を行わなければならない。

(登録調整期間)

第5条 授業開始の日から2週間は、登録調整期間とする。

- 2 登録調整期間には、担当教員の承認を得て登録した科目を変更することができる。

(登録カードの提出)

第6条 学生は、登録調整期間内に登録カードを学務部教務課へ提出しなければならない。

- 2 所定の期間内に登録カードを提出しなかった学生には、単位は与えない。

(学期末試験)

第7条 学期末試験は、期間を定めて行う。試験科目、時間等については、試験開始日の1週間前に公示する。

- 2 前項の規定にかかわらず、授業科目の担当教員は、必要に応じて試験を行うことができる。

(追試験)

第8条 追試験は、学期末試験時の受験資格を有しながら、次のやむを得ない理由により受験できなかった者について願い出により試験を行うことがある。

- (1) 病気で受験できなかった場合 (ただし、医師の診断書が必要)
- (2) 2親等以内の親族の死亡による忌引きの場合 (ただし、往復の日時を含め最短日数とする)
- (3) 公共交通機関が運休または遅延した場合 (ただし、遅延の場合は、当局の発行した遅延証明書が必要)
- (4) 大学が認めた就職試験を受験した場合 (ただし、証明書が必要)
- (5) 大学が認めた遠征試合等に参加した場合
- (6) その他、教務委員長が必要と認めた場合

2 前項により追試験を受験する場合は、事前又は理由発生当日を含めて直ちに証明書等を添付し、教務委員長の認印を得て追試験許可願 (別紙様式1) を教務課に提出しなければならない。

- 3 追試の許可は、教務委員長が行う。

- 4 教務委員長が許可を行った場合は、担当教員及び学生に通知する。

(再試験)

第9条 再試験は、卒業見込み者で学期末の成績評価において不合格になった科目 (2科目以内) に

ついて再試験を実施する。ただし、再試験を希望する者は、その授業科目の担当教員の認印を得て再試験許可願（別紙様式2）を教務課に提出しなければならない。

- 2 再試験の日程については、3月卒業予定者又は9月卒業予定者にその都度掲示により通知する。
- 3 再試験の評価は80点以上を与えることはできない。
- 4 再試験を受ける者は、受験料（1科目4,000円）を納入すること。

（単位の授与）

第10条 登録した授業科目については、試験その他の成績、学習状況及び出席状況により成績を評価し、合格した科目については単位を授与する。

（成績評価の基準）

第11条 成績の評価は、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）及び不可（59点以下）とする。

2 前項に定める優の評価のうち、特に優秀なもの（100～90点）については、秀とすることができる。

附 則

この規定は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。ただし、平成19年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。ただし、平成20年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。ただし、平成21年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。ただし、平成22年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。

附 則（平成23年3月16日）

この規程は、平成23年4月1日から施行する。ただし、平成23年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。

附 則（平成24年3月19日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。ただし、平成24年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。

附 則（平成25年2月20日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。ただし、平成25年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、従前の規程を適用する。